

# 走行式トラックスケール

過積載防止用・車重計

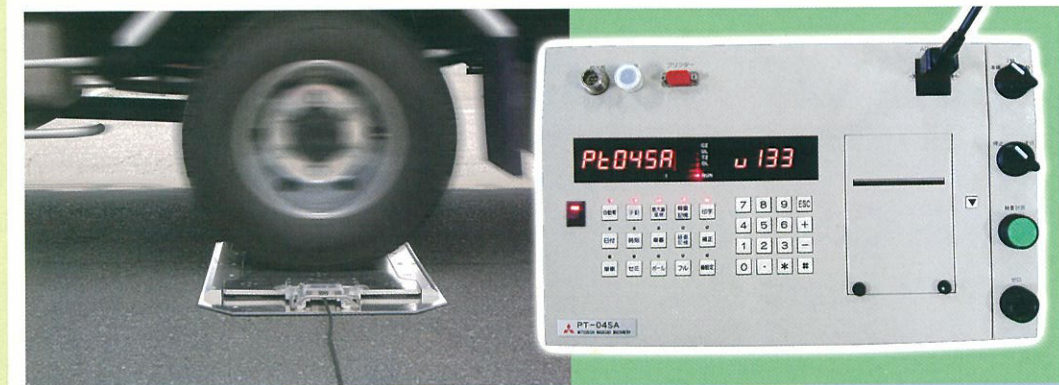
スタンダードモデル

防水強化モデル

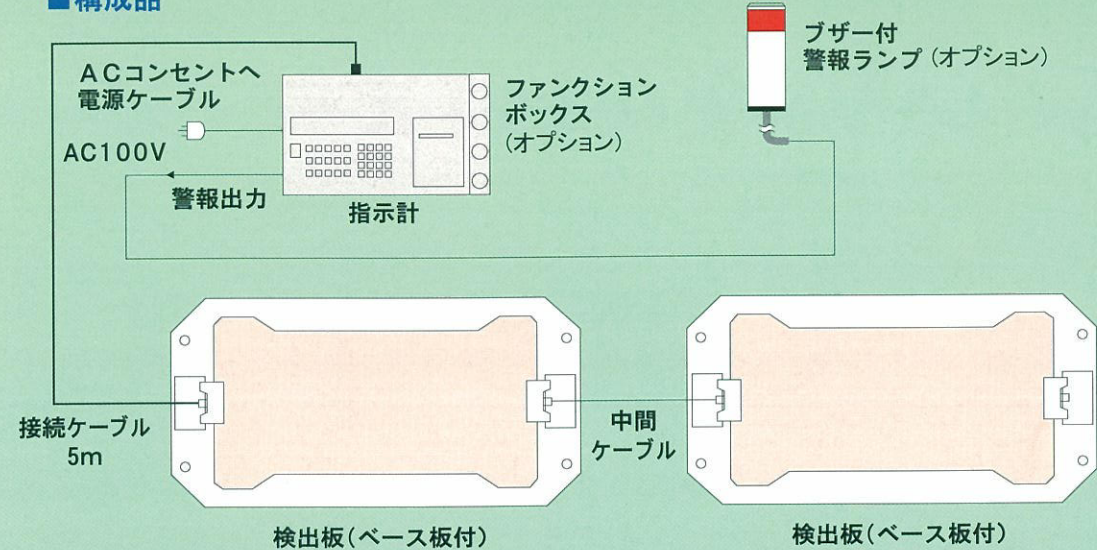
PT-04SA2 / PT-04SW

PT-X11S / PT-X11W

低速で、走行しながら計量できます！  
さらに防水モデルは、大雨でも安心！



## ■ 構成



## ■ 構成

スタンダードモデル	PT-04SA2(標準)	PT-04SW(ワイド)
検出板 2枚	縦540mm×巾740mm×厚さ18mm(18kg/枚)	縦540mm×巾1000mm×厚さ18mm(27kg/枚)
ベース板 2枚	縦660mm×巾1000mm×厚さ27mm(21kg/枚)	縦660mm×巾1350mm×厚さ27mm(24kg/枚)
防水強化モデル	PT-X11S(標準)	PT-X11W(ワイド)
検出板 2枚	縦540mm×巾740mm×厚さ23mm(20kg/枚)	縦540mm×巾1000mm×厚さ23mm(27kg/枚)
ベース板 2枚	縦660mm×巾1000mm×厚さ30mm(22kg/枚)	縦660mm×巾1350mm×厚さ30mm(24kg/枚)
※ 防水性能は、スタンダードモデル:水洗いが出来ない日常生活防水程度 / 防水強化モデル:IP66相当(水中での使用は出来ません)		
指示計1台(プリンター付)	横370mm×高さ85mm×奥行250mm(4kg) ※ 指示計は、防水ではありません。	
ケーブル3本	中間ケーブル・接続ケーブル5m・電源ケーブル2m	
(オプション)	警報ランプ1個 警報ランプ三脚 指示計インターフェイス:警報接点・RS232C出力 指示計専用ケース 別付プリンター 大型外部表示	無線化ユニット(近日発売予定) ※ オプション後付けには本体をお預致します。

## ■ 仕様

	型 式	PT-04SA2/PT-X11S	PT-04SW/PT-X11W
検 出 板	検 出 板 幅	740mm	1000mm
	軸重量測定最大	15T/軸(最大6軸まで)	
	精 度	停止測定 約±3% 設置場所や車種により異なります。	
指 示 計	表 示	デジタル4桁	
	印 字	年月日・時分・車番・軸重・総重・正味重量	
	電 源	AC100V ±10% 50/60Hz 消費電力 約25VA	

※ 走行式トラックスケールは、-10～50℃の温度範囲でご使用下さい。  
※ 弊社では、常に製品の改良に力を入れておりますので、カタログ掲載の製品外観・寸法・仕様を予告なく変更する場合があります。

 **三菱長崎機工株式会社**  
http://www.mnm.co.jp

東京事業所 : 〒275-0026 千葉県習志野市谷津6-16-16  
TEL: (047) 470-8011 FAX: (047) 403-0250  
大阪 : 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町10-40  
TEL: (06) 6821-3117 FAX: (06) 6378-2276  
九州 : 〒851-0301 長崎市深堀町1-2-1  
TEL: (095) 871-2702 FAX: (095) 871-6108  
本 社 : 〒851-0301 長崎市深堀町1-2-1

 **三菱長崎機工株式会社**

# 従来のトラックスケールに比べ、多くのメリットがあります。

## 5大特長 + 防水性能

### 走行計量も可能！

時速4km以下の走行で検出部を通過するだけで、総重量を計量出来ます。  
(トレーラーは停止のみ計量可能です。)

### データ登録100台分！

車両100台分の最大積載量を登録出来ます。  
重量オーバーの場合は、警報ランプ(別売)で過積載を知らせます。

### 検出部が広く、楽々計量！

(PT-04SW/X11W(ワイド))

ワイドタイプは、検出部の幅が1000mmと広いので、計量時の運転者負担が軽減され、楽に計量出来ます。

### 耐久性アップ！

検出部は、センサー容量を従来品(当社比)と比べ20%アップしました。

### 検出部ベース板採用！

センサー部保護のため専用ベース板採用。  
アンカー固定でズレ防止にも役立ちます。

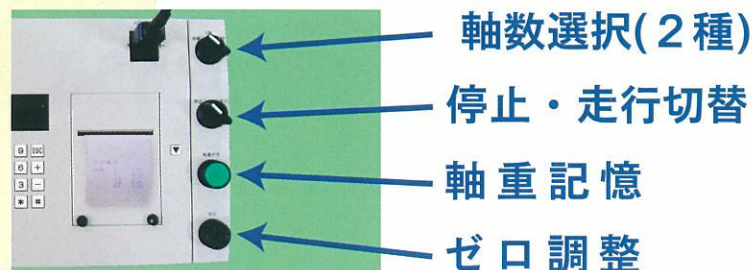
### 優れた防水性能！

(PT-X11S(標準) / X11W(ワイド))

防水強化タイプは、IP66相当の防水性能を実現！

### ファンクションボックス

4つのボタンで簡単に操作できます。  
本体のボタンはロックされ、操作ミスを防ぎます。(※オプション)



コンクリートなど平らな路面に設置します。

時速4km以下で走行しながら、計量できます。

最大積載量を超えた場合、警報ランプ(オプション)による電子音とランプ表示で知らせます。

※注意事項：スタンダードモデルは、激しい雨や計量しない場合に倉庫などに保管下さい。  
また、精密機器のため検出板の下は定期的に清掃し、泥などを取り除いて下さい。

## 計量方法

### 走行計量

1. 走行モードを確認し、車両を時速4km以下で検出板上を通過させます。  
最後の軸を計量後、自動的に計量結果を印字させます。

### 停止計量

2. 停止計量モードに切替、車種・軸数を設定します。1軸毎に検出板上で停止させ、都度軸重記憶ボタンを押します。印字ボタンを押すと計量結果が印字されます。



※指示計は、防水仕様ではありません。

### ■印字例

停止計量	97/10/15 M 6543 *	傾斜測定
	11 : 46	マーク
	1 1.40t	
	2 2.30t	
	3 4.50t	
	4 3.60t	
	G. W 11.80t	
	T. W 6.34t	
	N. W 5.46t	
走行計量	97/10/15 A 1234	車番
日付	10 : 51	
時刻	1 1.60t	軸重量
軸数	2 3.50t	
	3 3.30t	
総重量	G. W 8.40t	
風袋重量	T. W 4.53t	
正味重量	N. W 3.87t	

紙送り方向 ↓